

平成28年度 横浜市学力・学習状況調査のまとめ

2年生

- 登場人物の行動や会話を中心に、想像を広げながら読むことができる。(国語)
- 大事なことを落とさないようにしながら、聞くことができる。(国語)
- 1位数と1位数の和が10より大きい数になる加法の計算ができる。(算数)
- 正しい時刻の読み方が分かる。(算数)
- 書こうとする題材に必要な事柄から、最も伝えたいことを選んで書くことができる。(国語)
- 間接比較、任意単位による測定のそれぞれのよさについて考え、正しく判断することができる。(算数)

3年生

- 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くことができる。(国語)
- 話す事柄を順序立てて話すことができる。(国語)
- 図形の構成要素に着目し、図に示された形が正方形ではないことについて根拠を明らかにして説明することができる。(算数)
- ものさしを用いて線分の長さを正確に測定し、普遍単位を用いて長さを比較することができる。(算数)
- 大事なことを落とさずに、興味をもって聞き、感想を述べることができる。(国語)
- 1位数×1位数の乗法計算ができる。(算数)

4年生

- 目的や必要に応じて文章を読み、要約することができる。(国語)
- 地図から、土地の高低や土地利用の様子を読み取ることができる。(社会)
- コンパスを用いて、円の作図ができる。(算数)
- 豆電球に明かりがつかつなぎ方を理解している。(理科)
- 物語を読み、心に残った表現や書き方の巧みさについて意見を述べ合うことができる。(国語)
- 数直線上の目盛りが表す数を小数、分数の2つの数で表せることが分かる。(算数)

5年生

- 登場人物の会話や行動描写から、その人物の性格を考えて読むことができる。(国語)
- 水源の森林の働きを理解している。(社会)
- 複合図形の面積を求める式と図を関連付けて考えることができる。(算数)
- 気温の変化の違いから、天気の様子を考察することができる。(理科)
- 工事に長い年月がかかり、固い岩盤を簡単な道具だけで掘ったことから、深良用水の工事は難工事であったと考えることができる。(社会)
- 電気の流れ方について考えたことを図に表現することができる。(理科)

6年生

- 話合いの仕方のよさをとらえて、意見を交流することができる。(国語)
- 漁獲量の変化について、グラフから読み取ることができる。(社会)
- 小数×小数の計算ができる。(算数)
- 天気は西から東に変化していくことを理解している。(理科)
- 流す情報を精選する市役所の意図について考えることができる。(社会)
- 平行四辺形の求積には、底辺の長さが高さが関係していることを根拠に、面積の変化を説明することができる。(算数)

全体として

- 各教科とも、基礎的・基本的な知識・技能に関する設問に関しては、高い正答率が見られた。
- 解決の見通しをもち、筋道立てて考えたり、考えたことを言葉や図・表等を用いて表現したりといった「思考力・表現力」を問う設問に関しては、正答率に大きな差が見られた。

※ 前年度の2月に行われた横浜市学力・学習調査の結果です。前年度1年生の結果は、現2年生としてまとめています。

※ 横浜市の平均正答率を上回った設問を○、下回った設問を●で表しています。